

1. 各種調査について

- ・学校徴収金（保護者負担経費）調査
- ・H27年度指定教材整備状況調査
- ・デジタル教科書整備状況調査

2. 「H29年度 学校事務に関する共通・重点要望書」について

(1) 今年度、主に取り組む内容

①学校配当予算の経常経費 特に教育振興費の消耗品費

②保護者負担軽減

③教材・図書の整備

※学校教育活動交付金、教育・校務・地域イントラネットの充実、学校内外(教職員住宅)の施設維持管理については、学校の要望に応じて適宜対応する。

☆1 この3項目を重点とし、根拠となる資料収集等を行う。

☆2 義務教育無償、保護者負担軽減のための各校の方策を交流し、全体のものとする。

特に、学務係との意見交流を密に行う。

☆3 図書費については、市内全体の現状把握と富良野図書館、市教研の図書班・国語班との連携も検討する。

☆4 その他、これらの項目以外に、複数の学校から重なった要望が出された際には部会で検討し、全体で協議する。

(2) 活動時期

- ・6/14 第3回 要望事項確認、決定
- ・7/15 第4回 要望事項提示→内容検討、集約作業(8/24まで)
- ・8/24 第5回 要望書作成開始→要望書作成作業終了(9/30まで)
- ・10/12 第6回 要望書内容確認、完成

(3) その他

- ・連携部会との調整～部会で集約した資料を活かす取り組みを展開
 - ・情報部会との調整～市教研、各班の活動と連携できますよ！的な“ふらーぬい”の発行
- ※へーそーなんだ(市民向け予算説明書)について～まちづくり出前講座の活用など